

時期	年間	時間	半日～1日
難易度	★☆☆	対象	どなたでも



磯観察,磯遊び(BO,BP)



<活動の概要>

砂浜や岩場からなる変化に富んだ大浜海岸は、自然の中で自由に遊び、学ぶ格好の場所です。海に足をひたしながら、箱メガネを利用して磯の生き物(貝類・ウニ・ヒトデ・海藻類など)の観察ができます。

また、浜や磯でビーチコーミング活動もできます。漂着物を観察すると、外国からの物が見つかったり、思わぬものとの出会いがあったりします。(季節風や海流などの学習(社会科)や環境教育など総合的な学習としても取り組むことが可能です。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

- 磯観察では、自分の目で見、手で触れる直接体験を通して、海の生物などについての知識や、興味・関心を高める。
- 磯遊びでは、自ら遊びを創造し活動して楽しむ。
- 海の美しさ・素晴らしさを実感し、環境に対する意識を高める。
- 活動エリアや定員などのルールを守り、安全に対する意識を高める

準備物

自然の家で準備しているもの【場 所】			団体で準備するもの
箱メガネ	30個	【ピロティ】	活動に適した服装 ぬれてもよい服装 水着(夏季)
たも	30個	【ピロティ】	
バケツ	5本	【ピロティ】	タオル
水槽	8個	【海の学習室】	
ライフジャケット(小・大)	18個	【ピロティ前】	帽子
磯観察カード	7セット	【事務室】	軍手
無線機	1台	【事務室】	ぬれてもよい靴



箱メガネ



バケツ



たも



水槽



ライフジャケット (左:小、右:大)



磯観察カード



無線機

手順

活動前

- 無線を1台貸し出しますので、事務室まできてください。
- 参加者の健康状態や持ち物を確認してください。
- 着替えは「宿泊棟」で行ってください。

活動中

- 必ずライフジャケットを着用して、活動しましょう。
- タイドプールで、楽しく活動しましょう。
- 適度に、休憩をしましょう。
- 緊急の事態が起きたときは、無線で事務室に連絡してください。

活動後

- 参加者の人数や健康状態を確認してください。
- 使用した道具(たも, バケツ, 箱眼鏡, ライフジャケット)など協力して片付けましょう。
- 海水に浸かったライフジャケットは、水洗いをしましょう。
- 使い終わったライフジャケットは、ファスナー・バックルを締めてハンガーにかけてください。
- 館内に入る時は、水気をよくふき取り、砂を払い落として館内に入りましょう。
- 濡れたままや水着のみで館内を歩かないようによろしくお願いします。

ふりかえりの視点

- 海でどんな生き物を見つけましたか。活動を通して感じたことを共有しましょう。
- どんなことに気をつけながら活動を進めましたか？安全に気をつけることができた点については共有しましょう。

指導上の留意点

- 砂浜ではぬれてもよい靴に履きかえて活動してください。
- 岩場での安全について、事前指導を十分にしてください。特にタイドプール、赤石の浜で活動する場合には、十分な指導監視体制をとってください。
- 磯観察、磯遊びの場所は岩場のため泳ぐのは危険です。水泳活動とは区別してください。
- 単独での行動はしないでください。
- 浮遊しているビン等に石をぶつけて割らないでください。
- 貸し出し用具の使用については、事前に事務室まで連絡してください。危険が予想される場合は、当施設職員の判断により活動を中止することがあります。
- ライフジャケットを着用したまま、故意に泳がないでください。

活動エリア・海の活動物品保管場所

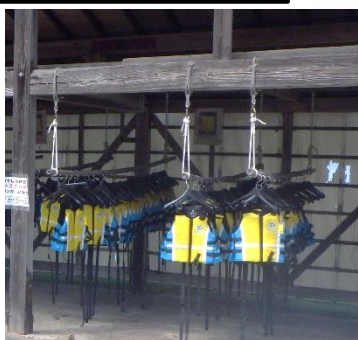
トビーのライフジャケット講座

- ☆ ライフジャケットは前のファスナーとバックルをしっかりとめよう！
- ☆ ライフジャケットを着て、海に入って泳いではいけませんよ！
- ☆ ライフジャケットが海水でぬれてしまったら真水で洗おう。(団体旗用掲揚台の両脇にホースがあるよ)
- ☆ ライフジャケットを使い終わったら、元通りファスナーとバックルを締めてハンガーにかけておいてね！



これより沖に出ないこと！

ライフジャケット
【ライフジャケット置場】



箱メガネ・たも・バケツ
【ピロティ】



無線
【自然の家事務室】



国立若狭湾青少年自然の家 プログラム集 海の活動編

作成：令和3年2月 国立若狭湾青少年自然の家 〒917-0198 福井県小浜市田島区大浜

執筆：伊藤 睦浩（企画指導専門職） 井石 伸洋（事業係員）